

令和3年度 校長挨拶 校長 米石 達也

年々桜の開花が早まっているような気がします。今年は3月27日(土)あたりが一番きれいに咲いていました。日を増すごとに校庭の植物の緑が濃くなってきていて始業式の4月6日には気温も20℃近くに上がり、春先の肌寒いという感覚よりも初夏のような陽気となりました。久しぶりに見る生徒たちは元気で爽やかで、陽気と併せてとても気持ちの良い一日となりました。今年度のスタートとなる始業式で生徒たちにこのような話をしました。

「皆さん、おはようございます。修了式に皆さんに最後に伝えたことは何か覚えていますか。」※何人か指名しました。誰も答えられなかったので答えを言いました。「修了式に皆に伝えたのは、元気に始業式で再会しましょう。ということです。こうして元気な皆さんと再会できたことが何よりの喜びです。」

「さて、今年度最初の先生からの話なので、少し楽しく伝えたいと思います。これから問題を出します。問題はグループでの話合いで解決してください。ではグループ分けをします。」※こちらでグループ分けの指示をだし、グループごとに紙に書いてある問題を渡しました。「では、グループで協力して問題を解決しましょう。」※グループは男女混成にしました。30秒もすると私のところに答えを持ってくるグループがありました。どのグループも一生懸命に問題を解いていました。「わからないグループがあったら他のグループに行って答えを教えてもらってもいいよ。」※ほとんどのグループが答えを見つけることができたようでした。「では、答えを訊いてみます。令和3年度になったので3年生に訊いてみます。そして、今日は4月6日だから4と6を足して10、3年A組の10番の女子はいますか。」※指名された生徒が前に出てきました。「では、答えを教えてください。」「〇〇です。」※その生徒が堂々と全校生徒の前で答えを伝えてくれました。「他の生徒の意見も訊いてみたいと思います。同じ3年A組の男子の10番の生徒は前に出てきてください。」「〇〇です。」※同じ答えでした。やはり堂々と答えてくれました。「では、全校の皆さんに訊いてみます。この二人と同じ答えの人は手を挙げてください。」※ほとんどの生徒が手を挙げました。「すごい！ほとんどの人が手を挙げているね。その通り、皆さんの答えは正解です。このように睦中学校では、皆で協力をしながら答えを出していく授業を行います。難しい課題でも皆で協力すれば正しい答えを出すことができることがわかったね。でも、答えがわかったと手を挙げた生徒の中には、答えはわかったけど、なぜそうなったのかわからなかった生徒もいるのではないかな。それではだめだよ、わからないことをわかる人に訊きに行くところまではとてもいいけど、なぜそうなったのかということまでしっかりと訊くことが大切なのだよ。授業の時にも、答えだけではなく、なぜそうなったのかということまでしっかりと

訊くようにして下さい。そして訊かれた生徒は、わかるまで丁寧に教えてあげてください。」※全校生徒が大きな声で「はいっ」と返事をしてくれました。

「ところで一番最初に答えを出してくれたグループがあります。2年〇組の〇〇さん、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんです。皆さん、大きな拍手をお願いします。では、先生のお話を終わりにします。」

その後、翌日の入学式のために、新3年生は体育館で入学式の準備をすすめ、新2年生は新入生のために教室の飾りつけや教科書を各生徒の机に並べたりしました。どの生徒も手際よく動いてくれていました。進級して、どの生徒もいいスタートを切ることができているように見えました。

翌日の入学式は例年以上に素晴らしい入学式となりました。新入生はひとり一人立派に氏名申告をしてくれました。

今年度もいよいよスタートしました。この睦中学校がいろいろな方からいい学校だと言われるように尽くしていきたいと思えます。皆様、宜しくお願い致します。